

2017年4月26日
株式会社アミューズワンセルフ
株式会社ミライト・テクノロジーズ

国土交通省が実施する「革新的河川管理プロジェクト（第一弾）」の「全天候型ドローン」開発チームに選定

株式会社アミューズワンセルフ（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：佐野 ひかる、以下：アミューズワンセルフ）は、株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪市西区、代表取締役社長：高畠 宏一、以下、ミライト・テクノロジーズ）と、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室が実施する「革新的河川管理プロジェクト」の3つのテーマのひとつである「全天候型ドローン」の開発チームに選定され、2017年度末の実装・実用化を目指し、2017年4月より開発に着手しました。

「全天候型ドローン」の開発は、地震や台風等の自然災害が発生した際、被災状況を早期に確実に把握するため、強風や雨天等の悪条件でも安定して飛行し、現地の状況を確認可能な全天候型のドローンシステムの開発を行うことを目的としています。

アミューズワンセルフは、強風（風速20m程度）や雨天でも飛行が可能なドローンシステムの開発を担当します。また、ミライト・テクノロジーズは、ドローンから取得したカメラ情報を収集し、撮影画像を遠隔の災害対策室等へ伝送するネットワークシステムや、撮影画像と位置情報を組み合わせ、被災状況を把握できる機能を備えたソフトウェアの開発を担当。河川氾濫等災害時の復旧活動の迅速化を目指します。

【ご参考】

■革新的河川管理プロジェクトについて（参考資料：図1）

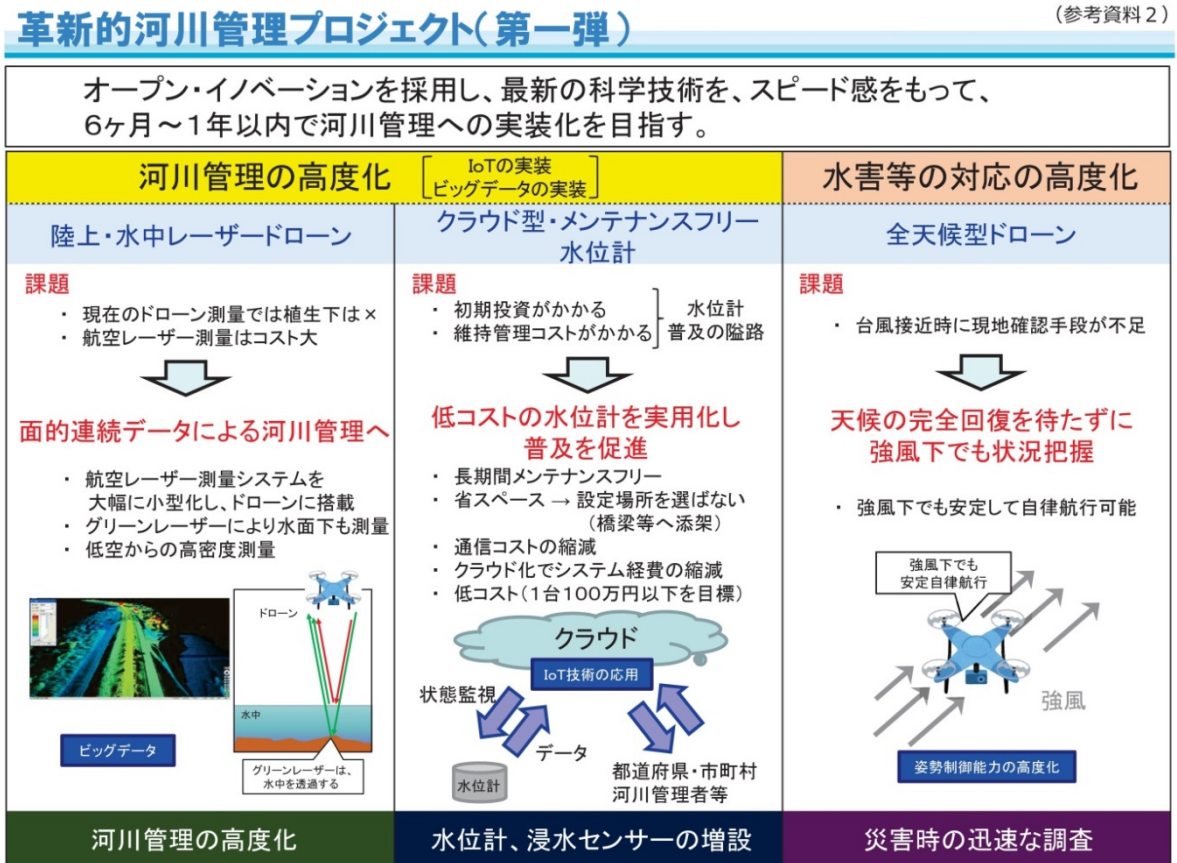
本プロジェクトはインフラメンテナンス国民会議革新的技術フォーラムの取組みの一つとして国土交通省水管理・国土保全局が実施するものです。最新の技術・ノウハウを持ち寄りスピーディーに実装化を図る技術開発の取り組みとして、オープンイノベーションを採用し、従来の技術的枠組みにとらわれない新しい河川管理を目指した「革新的河川管理プロジェクト（第一弾）」が進められています。今回、公募への参加企業等32者によるピッチイベント（企業間お見合い）^{*1}でマッチングが行われ、現場への実装化を目指す3つのテーマの開発チームとして17チームが結成されました。今後、本格的に各機器の開発を進め、早いものは2017年4月から現場において試験的に計測を行うなど、スピーディーな現場実装を目指しています。

アミューズワンセルフとミライト・テクノロジーズは、ピッチイベントを通じて2社を中心とした、開発チームを結成し、3つテーマのうち「全天候型ドローン」について関係者共同で実用化に向けた事業計画を2017年2月に提出、ヒアリングを経て、事業計画が採択されました。

第1回目の現場実証は、由良川水系由良川（近畿地方整備局管理河川）をフィールドに、2017年4月以降、主に台風が多い時期に開始する予定です。

※1：求められる技術仕様に対し、参加者がそれぞれの技術を持ち寄り、プレゼンテーションと質疑及び情報交換等を行う場。国土交通省は、これを通じビジネスマッチングを行い、実装化に向けて迅速に成果物を開発するチームの組織作りを支援します（国土交通省：2017年3月31日報道発表より）

図1：革新的河川管理プロジェクト（第一弾）のテーマ



平成 29 年 3 月 31 日 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課報道発表
「新しい水位計・ドローンの開発のため、32 者が 17 チームを結成し、新年度より開発に着手」より

本件に関するお問い合わせ先



株式会社アミューズワンセルフ
http://amuse-oneself.com

T E L 06-6210-3345
F A X 06-6210-2788
M A I L info@amuse-oneself.com